

# お客様に「安心」「信頼」して いただくために

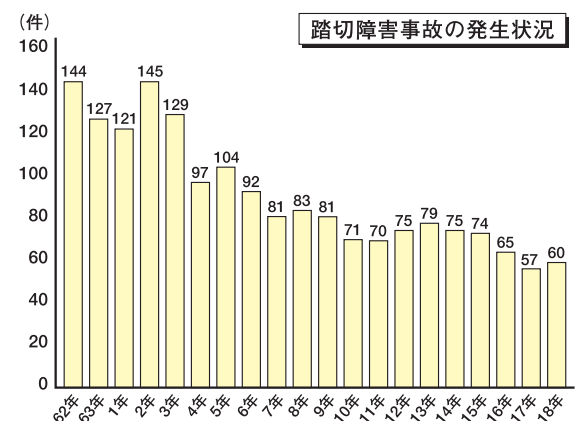
## vol.34 踏切安全対策について

踏切の安全対策として立体交差化などによる踏切の廃止や遮断機などの整備のほか、ソフト対策として踏切事故防止キャンペーンなどを実施しています。

### 踏切事故防止のための取り組み

- 立体交差化などにより、地域と連携を図りながら、踏切数の削減に努めています。
- 遮断機、障害物検知装置などの整備を進めています。
- 運輸局、管区警察局などと一体となって、踏切でのチラシの配布などにより、ご通行の皆さまへの呼びかけを行っています。

踏切事故は年々減少していますが、無理な横断などによる事故は依然として発生しています。

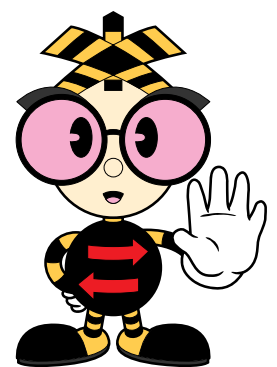


### より安全に踏切をご利用いただくために

事故の7割は、警報機が鳴ってからの無理な横断が原因です。

無理な横断によって発生した事象等

踏切事故	42件 / 全体60件
列車の緊急停止	約2,300件
その際に影響を受けたお客様	約900,000人
遮断棒の折損 この多くが列車の運行に影響をおよぼします	約2,700件



踏切事故防止キャンペーンキャラクター「ストップビー」

(データは平成18年度のもので)

「安全」と「安定運行」の確保のため、無理な横断をなくしましょう。